記入例

※太枠内の該当箇所は、すべて記入してください。
※記入にあたっては、必ず黒のボールペンを使用してください。
　鉛筆、シャープペンシル、消せるボールペン等での記入は無効となります。
※記入内容を訂正する場合は、修正液等を使用せず、二重線で消し、訂正印を押してください。
※この記入例のほか、申請書兼請求書に記載の注意事項・留意事項を確認の上、記入してください。
※記入内容に誤りがある場合は施設等利用費が支給できない可能性がありますので、提出前に、記入内容に誤りがないか確認してください。
※申請書兼請求書は、対象児童ごとに作成してください。
※利用施設等が発行した領収証及び特定子ども・子育て支援提供証明書（ファミサポの場合は活動報告書）を添付してください。

施設等利用費　給付申請書 兼 請求書

申請等日
令和〇　年　〇 月　〇 日

給 付

藤沢市長　　【認可外保育施設・一時預かり事業等用】

収受印

【 申請・請求にあたっての同意事項 】
1 給付申請の審査にあたり、住民基本台帳等の藤沢市が保管する情報により、次の事項を確認します。
　(1)　申請者(認定保護者)と認定子どもが、藤沢市内に居住していること
　(2)　申請者(認定保護者)及びその世帯の課税状況
2 給付申請の審査にあたり、藤沢市が対象施設に対し、次の事項を確認する場合があります。
　(1)　認定子どもが、対象施設を実際に利用(在籍)していること、又は利用(在籍)していたこと
　(2)　認定子どもに係る利用料の支払い状況

以上のことに同意し、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、次のとおり申請・請求します。

フリガナ	フジサワ　タロウ	生年月日	認定子ども　父
申請者氏名（認定保護者）	（署名）藤沢　太郎		
現住所	〒 251 － 0000　藤沢市〇〇〇　〇－〇－〇	携帯	090－[redacted]
今回申請する利用月間内の住所	☑ 現住所のとおり　☐ 期間中に転出　（転出前の住所：　藤沢市		

今回申請する利用月月間内に市外へ引っ越した場合は、「期間中に転出」に☑し、転出前の藤沢市の住所を記入してください。

施設等利用給付認定通知書に記載の「支給認定番号を(13桁)」を記入してください(不明な場合は空欄で可)。

1　認定子ども（施設等利用

フリガナ		認定番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
氏　名		生年月日	〇〇〇〇 年　7 月　2 日

どちらかに☑をつけ、振込口座を指定する(マイナポータルに公金受取口座を登録していない、または公金受取口座制度を利用しない)場合は、必ず申請書に口座情報を記入してください。
※申請書毎に記入が必要です。

2　振込先（どちらか選択）

☑ **振込先口座を指定する（口座情報を記入）**　　申請者と口座名義が異なる場合は、次の口座名義人に施設等利用費の受領を委任します。

金融機関名	〇〇〇銀行				本・支店名 ※3	藤沢支店				預金種目	☑ 普通　☐ 当座　☐ その他
	金融機関コード	0	0	0	0		店番号	0	0	0	
口座番号（左詰め7桁 ※1）	0	0	0	0	0	0	0	口座名義	（フリガナ）フジサワ　タロウ 藤沢　太郎		

※1 ゆうちょ銀行については、銀行HPで記号番号から振込用の店番号・口座番号等を確認して記入してください。

☐ **マイナポータルに登録済の、申請者の公金受取口座を利用する※2（利用する場合は口座情報の記入は不要です。）**
※2　申請者以外の公金受取口座を利用することはできません。申請者以外の名義の口座を振込先に指定したい場合は、口座情報を記入してください。

3　施設等利用費の申請・請求金額（内訳）
（申請期限：利用年月から2年後の同月末まで※6）

・「利用年月」欄に、今回申請する利用月をご自身で記入してください。
・施設から発行された領収書及び提供証明書（ファミサポの場合は活動報告書）を添付してください。

利用年月	対象経費の支払金額 認可外保育施設 ⓐ	対象経費の支払金額 一時預かり事業等※3 ⓑ	対象経費の支払金額 合計 ⓐ＋ⓑ	給付上限額※4	申請・請求金額※5	市使用欄（給付対象月日）
令和〇年×月	45,000 円	2,180 円	47,180 円	☐ ※4参照（　円） ☑ 日割（23,433 円）	23,433 円	☐ 上限額まで給付済 ☐ 一部給付済（　円済） ☐ 給付額の修正なし ☐　円
令和〇年▽月	45,000 円	6,000 円	51,000 円	☑ ※4参照（40,300 円） ☐ 日割（　円）	40,300 円	☐ 上限額まで給付済 ☐ 一部給付済（　円済） ☐ 給付額の修正なし ☐　円
令和〇年●月	円	6,000 円	6,000 円	☑ ※4参照（40,300 円） ☐ 日割（　円）	6,000 円	☐ 上限額まで給付済 ☐ 一部給付済（　円済） ☐ 給付額の修正なし ☐　円
				☐ ※4参照（　円） ☐ 日割（　円）	円	☐ 上限額まで給付済 ☐ 一部給付済（　円済） ☐ 給付額の修正なし ☐　円
				☐ ※4参照（　円） ☐ 日割（　円）	円	☐ 上限額まで給付済 ☐ 一部給付済（　円済） ☐ 給付額の修正なし ☐　円
				☐ ※4参照（　円） ☐ 日割（　円）	円	☐ 上限額まで給付済 ☐ 一部給付済（　円済） ☐ 給付額の修正なし ☐　円
申請・請求金額 合計（令和〇年　×　月分 ～ ●　月分）					69,733 円	（決定額 計）　円

・今回申請する利用月を、ご自身で必ず記入してください。
・給付費の申請は，認定期間に該当する月の行のみ入力してください。
（例）×月12日が認定開始日
→×月12日以降の利用分を記入

領収書や提供証明書に記載された支払金額（給食費、教材費、行事参加費、交通費等無償化対象外の費用は除く）の金額を記入してください。

合計(ⓐ＋ⓑ)と給付上限額のうち、小さいほうの金額を記入してください。

※3　一時預かり事業等は、ファミリー・サポート・センター事業、病児保育事業等を含みます。
※4　給付上限額は、施設等利用給付認定2号認定(3～5歳児)*1、同3号認定(0～2歳児)*2です。
*1:2026年9月末までの利用分は37,000円、2026年10月以降の利用分は40,300円です。
*2:2026年9月末までの利用分は42,000円、2026年10月以降の利用分は45,700円です。
市内外への転入又は転出等により、月途中で認定期間が開始又は終了する場合は、「日割」に☑を入れ、次の計算式で算定した金額を(　)内に記入してください。
月途中で認定期間が開始した場合：月額上限（上記参照）×認定開始日以降の日数÷当該月の日数（1円未満切捨て）
月途中で認定期間が終了した場合：月額上限（上記参照）×認定終了日までの日数÷当該月の日数（1円未満切捨て）

市使用欄			
（給付月）	月 ～	月（決定額）	円
（給付月）	月 ～	月（決定額）	円
（給付月）	月 ～	月（決定額）	円
（給付月）	月 ～	月（決定額）	円
今回給付額の合計			円

※5　対象経費の支払金額(ⓐ＋ⓑ)と給付上限額を比較して小さい方の金額を記入してください。
※6　申請が可能な期間は、対象施設の利用から2年間(利用した月の2年後の各月末)です。

（裏面に続く）

4　利用施設・事業等

	施設・事業の種類	施設・事業の名称・所在地	契約している利用料	市使用欄
(1)	☑ 認可外保育施設 ☐ 一時預かり事業 ☐ 病児保育事業 ☐ ファミサポ事業	○○○○保育室 (所在地) 藤沢市鵠沼橘○○○－○○	☑ 月額 (45,000 円) ☐ 日額 (円) ☐ 時間単位： 分あたり (円)	☐ 確認申請済 ☐ 未確認
(2)	☐ 認可外保育施設 ☑ 一時預かり事業 ☐ 病児保育事業 ☐ ファミサポ事業	○○○保育園 (所在地) 藤沢市鵠沼石上○○○－○○	☐ 月額 (円) ☑ 日額 (2,180 円) ☐ 時間単位： 分あたり (円)	☐ 確認申請済 ☐ 未確認
(3)	☐ 認可外保育施設 ☐ 一時預かり事業 ☑ 病児保育事業 ☐ ファミサポ事業	保育○○○○ (所在地) 横浜市○○区○○○－○	☐ 月額 (円) ☐ 日額 (円) ☑ 時間単位： 60 分あたり (2,000 円)	☐ 確認申請済 ☐ 未確認
(4)	☐ 認可外保育施設 ☐ 一時預かり事業 ☐ 病児保育事業 ☐ ファミサポ事業	(所在地)	☐ 月額 (円) ☐ 日額 (円) ☐ 時間単位： 分あたり (円)	☐ 確認申請済 ☐ 未確認
(5)	☐ 認可外保育施設 ☐ 一時預かり事業 ☐ 病児保育事業 ☐ ファミサポ事業	(所在地)	☐ 月額 (円) ☐ 日額 (円) ☐ 時間単位： 分あたり (円)	☐ 確認申請済 ☐ 未確認

【 申請・請求にあたっての留意事項 】

・領収書及び提供証明書(ファミリーサポートセンター事業の場合には利用報告書)が添付されていない場合には、給付ができません。
・提出された書類に不備・不足がある場合には、すべての書類が揃ってから審査を行うため、給付時期が遅れる場合があります。
・各期の申請期日後に収受した申請書類は、次の期の給付として取り扱います。
・現況確認調査等で施設等利用給付2号認定又は3号認定の要件を満たしていないことが確認できた場合、遡って認定を取り消すことがあります。給付後に遡って認定が取り消された場合、その期間の給付費については返還が必要となりますので、ご了承ください。